



本気でチャレンジ みんなで笑顔

学校教育目標「 自立 協働 」



『子育て時代を楽しんでください。』

2003年



>>>>>>

20年後

2023年



「人の一生は、重荷を負うて遠き道を行くがごとし」 家康公の遺訓碑前にて

左)： 家康公が生まれた岡崎城にて、幼き子どもを抱えて撮影した写真。

右)： 成長した子どもたちと、再び同じ場所で撮影した写真。

幼い頃に旅先で撮った写真を見て、「再び同じ場所に行って、同じ立ち位置で家族写真を撮ろう」という、子どもの成長を実感する家族の楽しみを見つけました。

私には、二人の息子がいます。長男は神戸の大学を卒業し、東京の商社に就職。商社マンとして、社会人生活をスタートさせました。

次男は、京都の大学(3年)で就職活動の真っ最中です。企業のインターンシップは、年々早まっています。社会情勢に乗り遅れないように、納得いく就活になることを願うばかりです。

遠地で生活する彼らに、父親として気づかされたことがあります。
「子どもと一緒に過ごせるのは、生まれてから最初の15年程度なんですね。もっと、もっと、色々な体験させたかった。」と、反省するばかりです。

人生100年時代。
我が子と過ごす子育て時期は、人生のわずかな時間です。
限りある子育ての時期を楽しんでください。応援しています。(文責:相田)

リーバーアプリを使った欠席・遅刻の連絡や水泳の見学など、
保護者の皆様の御理解と御協力に深く感謝いたします。(教頭より)